

言論・表現の自由を守るために 自律的取り組みについて

平成22年11月10日

日本放送協会

NHKの取り組み

(前回のご説明の概要を含めて)

- 放送法に定められた仕組み
 - 放送番組審議会(中央・地方・国際の10審議会、年間110回開催)
 - 苦情処理、苦情処理の報告
(視聴者対応報告を毎月会長から経営委員会に報告し、NHKオンラインで公表)
 - 視聴者のみなさまと語る会～経営委員とともに～
- 番組や経営の向上を図る自主的な仕組み
 - 番組考査(試写による事前考査、放送視聴による考査 年間600本余り)
 - 番組モニター評価(約1000名の外部モニターを委嘱)
 - 視聴者視点によるNHK評価委員会
 - 放送評価調査(年4回) など
- 全体としての説明責任の向上に向けた仕組み
 - 情報公開制度、情報公開個人情報保護審議委員会

視聴者との接点・回路の充実 「NHK視聴者サービス報告書2010」



- 平成22年5月公表
- いただいた声にどのように向き合い、生かしてきたかをご紹介するねらい
- 発行数:A4版19,000部、コンパクト版13万部
- NHKオンラインや全国NHKでの備え置き・配付のほか、全国の公立図書館・大学図書館にも配付
- 構成
 - 声をいただく:みなさまの声で支えられている「公共放送」
 - ふれあう:もっと身近なNHKをめざして
 - 声をいかす:みなさまの声を番組などに反映
 - つながる:全国の放送局は“地域の応援団”

視聴者との接点・回路の充実 コールセンターの充実・強化

- ・お客様からのお電話をよりつながりやすく
- ・いただいたご意見等を、より迅速に効果的に集約・分析
- ・平成22年11月から、新しいシステムでの本格運用を開始

お電話だけでなく、メールやFAXも含めた総合的な窓口

全国4か所(東京(川崎)・大阪・福岡・仙台)、放送・営業・技術部門
あわせて全体で約980席を弾力的に運用

※このほかにも、全国各放送局にお客様窓口あり

番組への反響やご意見は、各職場から閲覧＆集約・分析して活用

～つながる・伝わる・身近なお客様窓口～

‘公共の広場’としての役割

○言論・表現の自由があつてこそ發揮できる ジャーナリズム機能

- (番組例)
- NHKスペシャル「無縁社会」、「日本海軍400時間の証言」、「ワーキング・プア」
 - 「クローズアップ現代」「追跡！AtoZ」「日本の、これから」等

○多様なジャンルの番組

- (番組例)
- 「素数の魔力に囚われた人々～リーマン予想・天才たちの150年の戦い」(日本賞2010受賞)
 - 大河ドラマ「龍馬伝」、連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」
 - 「鶴瓶の家族に乾杯」、「世界ふれあい街歩き」、「ダーウィンが来た！」、「NHK歌謡コンサート」など

情報発信への支援 NHKクリエイティブライブラリー

- 創造性、映像を読み解く力、著作権意識の向上に資する
 - 映像・音声素材 約3500本の無料提供
 - 素材を利用して、自由に編集した作品作りが可能
 - 創作活動上の基本的な約束事の認識
 - 教育現場との連携



<http://www.nhk.or.jp/creative>

NHK CREATIVE LIBRARY

NHKクリエイティブ・ライブラリーとは | よくある質問 利用のルール
素材から | 検索

ホーム 作品を見る 素材をさがす 作品をつくる

人気の素材 新着素材 おすすめ素材 もっと見る ダイジェストで見る

富士山の山頂を越えていく白い雲
美しい日本百の風景
水中からの太陽と泳ぐダイバーのシルエット
美しい日本百の風景
陽光あびる富士山
美しい日本百の風景
田植えとカエルと水田
ターフィンが乗た！生きもの新伝説
効果音 学校のチャイム
NHK音響デザインライブラリー
巨大トカゲ・コモドロゴン
大あくびですか？
ターフィンが乗た！生きもの新伝説

□ カテゴリーからさがす

生きもの 日本の風景 CG・特撮・イメージ

□ 地域でさがす

日本地図
沖縄 北海道 東北 中部 四国 関東 九州 中国 近畿

世界地図
ヨーロッパ (218) アジア (158)
アフリカ (164) オセアニア (133)
南北米 (131)

(17) (19) (14) (15) (12) (440)

(169) (297) (179) (212) (453)

(164)

情報発信への理解促進 NHK放送体験クラブ

- ・ 小学校5、6年生が主な対象
- ・ 身近な話題でニュース番組制作を疑似体験
- ・ 楽しみながら放送についての理解や興味を高めてもらう
- ・ 全国で約900校、5万2千人が参加(21年度)



BPOについて

- ・放送番組の質の向上に向け、自律的な仕組みを追求
- ・自主的な活動として有意義であり、機能を果たしている
- ・現行のしくみの中で実績を積み、運用のさらなる成熟と定着を

まとめ

- ・ 言論・表現の自由
- ・ 放送局と視聴者との‘相互作用’が基盤
- ・ 自律的な取り組みの積み重ねと人への投資が不可欠

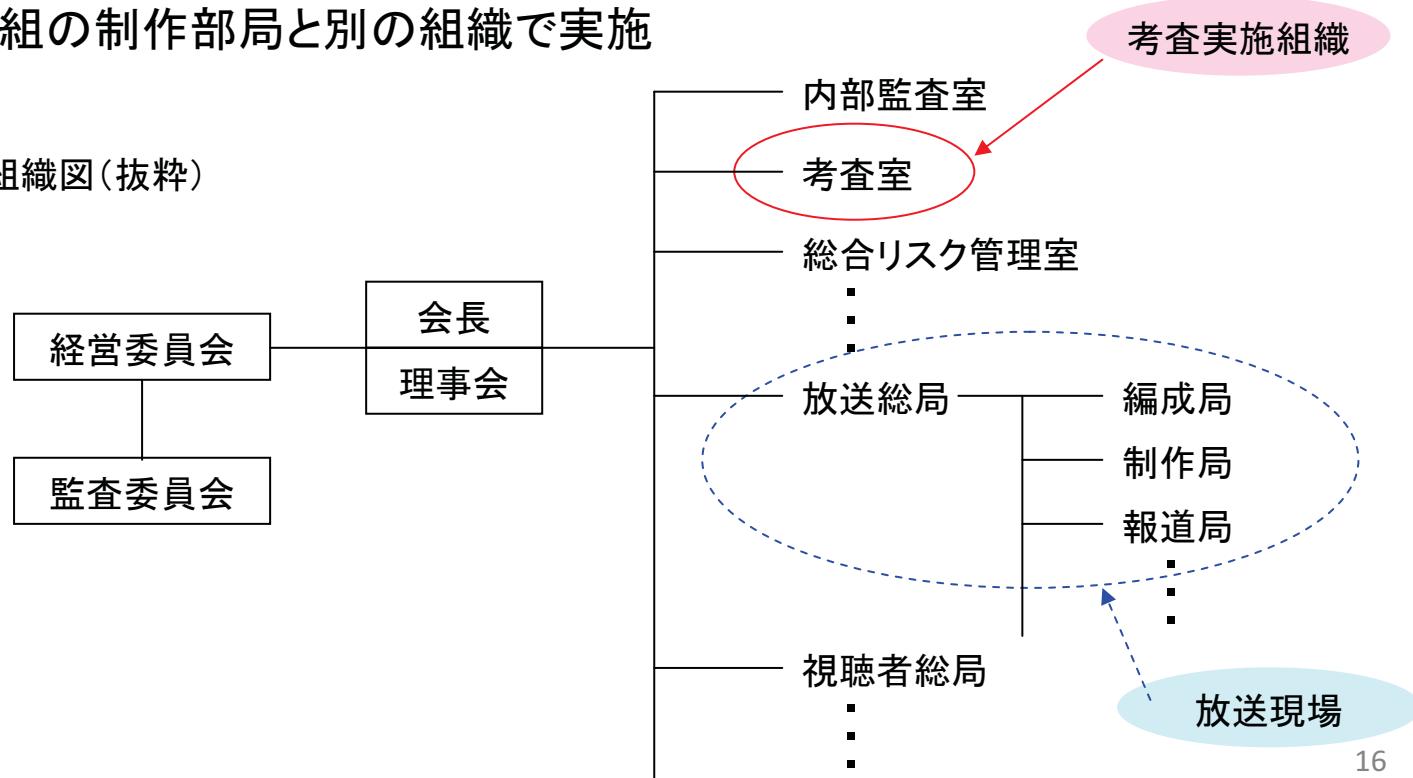
(参考)前回ヒアリング資料

<平成22年3月10日 第3回会合>

放送番組考查

- 考査の役割
 - NHKの放送が、放送法やNHK国内番組基準などに沿っているか、放送倫理の面で問題ないか、などを中心に考查し、番組の質の向上を図る
- 考査実施組織
 - 放送番組の制作部局と別の組織で実施

※ 組織図(抜粋)



放送番組考查

- 考査方法
 - 事前考査
 - 放送前に台本やDVDの視聴等により実施
 - 放送考査
 - ニュース・番組の放送を視聴して実施
 - 番組モニター
 - 考査の参考として、放送番組についての視聴者の率直な意見などを把握するため、番組モニターを全国で委嘱(約1,050人:平成21年度)
- 考査結果のフィードバック
 - 毎週、主なニュースや番組の考査結果を現場部局へ周知
 - 原則月1回、考査内容を理事会へ報告
 - 事前に問題や疑義があるものをチェックした場合は、速やかに制作現場に指摘
 - モニターの番組評価などをまとめたレポートを、番組制作に反映させるため、放送現場へ周知

NHKの放送番組審議会①

国内放送番組審議会

中央放送番組審議会と8つの地方放送番組審議会

- ・委員の委嘱…会長(中央放送番組審議会は経営委員会の同意が必要)
- ・会議…原則として月1回開催(8月は休会)
- ・平成20年度の活動…
 - ・中央放送番組審議会は11回開催。会長の諮問に応じて、平成21年度国内放送番組編集の基本計画について審議し、答申を行ったほか、放送番組全般について意見交換を行った。
 - ・各地方放送番組審議会はそれぞれ11回開催。会長の諮問に応じて、平成21年度各地方向け地域放送番組編集計画について審議し、答申を行ったほか、各地方方向け地域放送番組等について意見交換を行った。
 - ・各審議会の答申や議事の概要等については、全国向け又は各地方向けの放送やインターネットホームページへの掲載等により公表した。
 - ・審議の充実に資するため、視聴者意向の概要や放送番組モニター報告を各審議会に毎回報告。

国際放送番組審議会

- ・委員の委嘱…会長(経営委員会の同意が必要)
- ・会議…原則として月1回開催(8月は休会)
- ・平成20年度の活動…
 - ・国際放送番組審議会は11回開催。会長の諮問に応じて、平成21年度国際放送(テレビジョン・ラジオ)の放送番組編集の基本計画について審議し答申を行ったほか、放送番組全般について意見交換を行った。
 - ・審議会の答申や議事の概要等については、放送やインターネットホームページへの掲載により公表。
 - ・審議の充実に資するため、視聴者意向の概要を審議会に毎回報告。

NHKの放送番組審議会②

〔委員数、委員長名は
平成22年2月末時点〕

審議会名	委員数	委員長	対象
中央放送番組審議会	15名	福井俊彦氏(前日本銀行総裁)	国内放送、全国向け放送
関東甲信越地方放送番組審議会	11名	澁谷勲氏(株常陽銀行取締役会長)	東京、神奈川、埼玉、群馬、千葉、茨城、栃木、山梨、長野、新潟
近畿地方放送番組審議会	11名	齊藤十内氏(日本スピンドル製造株代表取締役社長)	大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山
中部地方放送番組審議会	13名	奥野信宏氏(中京大学理事・総合政策学部教授)	愛知、三重、静岡、岐阜、石川、福井、富山
中国地方放送番組審議会	12名	岡田光正氏(広島大学大学院教授)	広島、鳥取、島根、岡山、山口
九州地方放送番組審議会	12名	柴田 洋三郎氏(九州大学大学院医学研究院(形態機能形成学)教授)	熊本、長崎、福岡、大分、佐賀、宮崎、鹿児島、沖縄
東北地方放送番組審議会	10名	佐藤令一氏(株七十七カード代表取締役社長)	宮城、福島、岩手、青森、山形、秋田
北海道地方放送番組審議会	11名	毛利稔氏(北海道振興株代表取締役社長)	北海道
四国地方放送番組審議会	11名	小松正幸氏(愛媛大学顧問)	愛媛、徳島、香川、高知
国際放送番組審議会	10名	平田康夫氏(株国際電気通信基礎技術研究所代表取締役社長)	国際放送